



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 日本金属株式会社  
コード番号 5491 URL <https://www.nipponkinzoku.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 下川 康志  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 丸山 尚之 TEL 03-5765-8105  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	37,920	△3.6	△1,136	—	△1,170	—	1,964	213.4
2023年3月期第3四半期	39,321	8.2	1,065	24.6	1,013	19.6	626	△74.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,378百万円 (126.7%) 2023年3月期第3四半期 1,049百万円 (△54.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	293.46	—
2023年3月期第3四半期	93.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	75,782	26,794	35.4	4,002.68
2023年3月期	73,874	24,449	33.1	3,652.27

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 26,794百万円 2023年3月期 24,449百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△4.9	△1,250	—	△1,350	—	1,700	85.4	253.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,700,000株	2023年3月期	6,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	5,850株	2023年3月期	5,678株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,694,300株	2023年3月期3Q	6,694,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国がインフレ抑制のための金融引き締め政策を継続する中、米国では賃金の上昇や個人消費が堅調である一方、中国では不動産危機の深刻化や個人消費の低迷が続き、欧州では金利上昇やエネルギー価格高騰に伴う製造業の不振などで地域間格差が拡大するなど、先行きはより一層不透明な状況で推移しております。

ステンレス業界におきましては、当社グループ製品の主要取引先である自動車関連産業において新車生産台数は回復傾向にありますが、国内ではサプライチェーン間での部品在庫調整が長引き、海外ではEV化への対応が遅れた日本車の販売不振や中国経済の成長率が鈍化するといった影響を受けて需要の回復が大幅に遅れる中、原材料、エネルギー、副資材、物流などの価格高騰も継続しており、非常に厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、販売費及び一般管理費を含む事業コストの削減、生産効率の向上や品質改善、原材料価格動向の販売価格への適時反映など全社的な収益改善活動を推進してきましたが、大幅に減少した生産・販売数量によるコスト負担の増大を回避するには至りませんでした。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1,401百万円（3.6%）減収の37,920百万円となりました。損益につきましては、売上高減少に伴う売上総利益の減少や調達価格の高騰による管理費の増加影響などにより、営業損益は1,136百万円の損失（前年同期は1,065百万円の利益）、経常損益は1,170百万円の損失（前年同期は1,013百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2023年11月24日に公表のとおり本社移転に伴う固定資産の譲渡による固定資産売却益4,232百万円を特別利益に計上したことなどにより、前年同期比1,337百万円（213.4%）増益の1,964百万円となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① みがき帯鋼事業

当社グループの主力製品である自動車関連製品は、国内向けではサプライチェーン全体での在庫調整局面が継続し、海外向けでは主力輸出先である中国でEV化推進により当社外装モール用材を装備した欧米車・日本車の需要が低迷したほか、現地ステンレスメーカーが低コストを武器にシェアを拡大するなど、非常に厳しい受注環境が続きました。また、前年同期は好調であった電池関連製品などでも販売数量が大幅に減少した結果、当第3四半期連結累計期間のみがき帯鋼事業の売上高は、前年同期比1,102百万円（3.5%）減収の30,201百万円、営業損益は687百万円の損失（前年同期は1,082百万円の利益）となりました。

#### ② 加工品事業

福島工場取扱製品では自動車駆動部品用高精度異形鋼製品が客先で当社製品のQCD（品質・コスト・納期）が高く評価され、客先内でのシェアアップにつながり販売数量が回復しましたが、建築用材向けの需要回復が遅れ、岐阜工場取扱製品では環境対応装置向けやアフターパーツ市場向けで自動車関連用途は堅調に推移しましたが、文具向けで在庫調整による販売減があり、当第3四半期連結累計期間の加工品事業の売上高は、前年同期比299百万円（3.7%）減収の7,718百万円、営業利益は前年同期比330百万円（40.0%）減益の495百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,908百万円増加の75,782百万円となりました。

流動資産は、4,871百万円増加の43,168百万円となりました。これは主に、棚卸資産が合計で1,226百万円減少したものの、日本金属本社ビルの売却により現金及び預金が5,197百万円、売上債権が1,408百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定資産は、2,963百万円減少の32,613百万円となりました。これは主に、投資有価証券が305百万円増加したものの、日本金属本社ビルの売却により有形固定資産が3,365百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ437百万円減少の48,987百万円となりました。

流動負債は、3,094百万円増加の34,433百万円となりました。これは主に、その他に含まれる設備支払手形及び設備電子記録債務との合計額が1,678百万円減少したものの、短期借入金が4,354百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、3,531百万円減少の14,553百万円となりました。これは主に、長期借入金が3,661百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、2,345百万円増加の26,794百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が1,931百万円、その他有価証券評価差額金が208百万円、為替換算調整勘定が182百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の33.1%から2.3ポイント上昇し、35.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年11月24日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,040	13,237
受取手形及び売掛金	8,937	8,264
電子記録債権	4,820	6,902
商品及び製品	8,644	7,198
仕掛品	5,171	5,339
原材料及び貯蔵品	1,924	1,974
その他	760	252
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	38,297	43,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,972	3,358
機械装置及び運搬具（純額）	11,152	10,694
土地	16,230	13,871
その他（純額）	698	764
有形固定資産合計	32,053	28,688
無形固定資産	133	136
投資その他の資産		
投資有価証券	2,377	2,683
その他	1,046	1,138
貸倒引当金	△34	△33
投資その他の資産合計	3,389	3,787
固定資産合計	35,576	32,613
資産合計	73,874	75,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,283	10,108
電子記録債務	4,338	4,046
短期借入金	12,328	16,683
未払法人税等	166	790
賞与引当金	340	106
製品保証引当金	56	71
その他	3,826	2,627
流動負債合計	31,339	34,433
固定負債		
長期借入金	12,212	8,551
再評価に係る繰延税金負債	3,041	3,041
退職給付に係る負債	2,550	2,561
環境対策引当金	48	45
その他	232	354
固定負債合計	18,085	14,553
負債合計	49,424	48,987
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,857	6,857
資本剰余金	986	986
利益剰余金	9,364	11,295
自己株式	△10	△10
株主資本合計	17,197	19,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	983	1,191
土地再評価差額金	6,077	6,077
為替換算調整勘定	408	591
退職給付に係る調整累計額	△217	△194
その他の包括利益累計額合計	7,251	7,665
純資産合計	24,449	26,794
負債純資産合計	73,874	75,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	39,321	37,920
売上原価	34,388	35,053
売上総利益	4,933	2,866
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	856	783
役員報酬及び給料手当	1,813	1,786
賞与引当金繰入額	30	30
退職給付費用	103	114
減価償却費	148	139
その他	915	1,148
販売費及び一般管理費合計	3,867	4,003
営業利益又は営業損失(△)	1,065	△1,136
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	69	79
受取賃貸料	28	32
スクラップ売却収入	35	25
その他	33	25
営業外収益合計	169	167
営業外費用		
支払利息	126	148
為替差損	73	29
その他	22	22
営業外費用合計	222	201
経常利益又は経常損失(△)	1,013	△1,170
特別利益		
固定資産売却益	4	4,232
投資有価証券売却益	-	104
特別利益合計	4	4,336
特別損失		
固定資産除却損	31	45
投資有価証券評価損	16	-
和解金	-	200
特別損失合計	47	245
税金等調整前四半期純利益	969	2,919
法人税、住民税及び事業税	217	899
法人税等調整額	125	55
法人税等合計	343	955
四半期純利益	626	1,964
親会社株主に帰属する四半期純利益	626	1,964



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	626	1,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120	208
為替換算調整勘定	294	182
退職給付に係る調整額	6	22
その他の包括利益合計	422	414
四半期包括利益	1,049	2,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,049	2,378
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。